

飛鳥 高等学校 令和6年度（1年次用） 教科 芸術 科目 書道 I

教科： 芸術 科目： 書道 I 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 1 年次 1 組～ 4 組

使用教科書： （ 書道 I （東京書籍） ）

教科 芸術 の目標：

【知識及び技能】 芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようになる。

【学びに向かう力、人間性等】 生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

科目 書道 I の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
書の表現の方法や形式、多様性などについて幅広く理解するとともに、書写能力の向上を図り、書の伝統に基づき、効果的に表現するための基礎的な技能を身に付けるようにする。	書のよさや美しさを感じ、意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書的美を味わい捉えたりすることができるようにする。	主体的に書の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、書の伝統と文化に親しみ、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配当 時数
		漢 仮	漢	仮						
<p>●書写から書道へ</p> <p>●漢字の書</p> <p>【知識及び技能】 用具・用材の特徴と表現効果との関わりについて理解する。 漢字の書体の変遷、書の伝統的な鑑賞の方法や形態について理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 書写と書道の学習の違いを理解する。 漢字の古典の価値と根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉える。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 芸術科書道の漢字の書体の変遷や、歴史や文化に関心をもち、主体的に漢字の書の幅広い鑑賞の学習に取り組む。</p>	<p>●書写から書道へ</p> <ul style="list-style-type: none"> 書写で学んできたこと 用具・用材 姿勢・執筆法 <p>●漢字の書</p> <ul style="list-style-type: none"> 漢字の書の成立と変遷 古典に基づく学習 				<p>【知識・技能】 用具・用材の特徴と表現効果との関わりについて理解している。 漢字の書体の変遷、書の伝統的な鑑賞の方法や形態について理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 書写と書道の学習の違いを理解している。 漢字の古典の価値と根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 芸術科書道の学習に関心をもち、漢字の書体の変遷や、その背景にある歴史や文化に関心をもち、主体的に漢字の書の幅広い鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>					2
<p>●漢字の書 楷書</p> <p>【知識及び技能】 楷書の古典の基本的な用筆・運筆の技能、線質、字形を生かした表現を理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 楷書の古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形について構想し工夫する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 楷書の幅広い表現と鑑賞の学習活動に主体的に取り組む。</p>	<p>●楷書</p> <ul style="list-style-type: none"> 楷書の特徴 表現を比べよう 「九成宮醜泉銘」 「孔子廟堂碑」 「雁塔聖教序」 「自書告身」 楷書の作品制作 				<p>【知識・技能】 楷書の古典の書体や書風と用筆・運筆、線質、字形との関わりについて理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 楷書の古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形について構想し、工夫している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 楷書の幅広い表現と鑑賞の学習活動に主体的に取り組もうとしている。</p>					20
<p>●漢字の書 楷書</p> <p>【知識及び技能】 漢字の書の古典に基づく基本的な用筆・運筆の表現、古典の線質、字形や構成を生かした表現の技能を身に付ける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 漢字の古典や創作作品について考え、意図に基づいた表現について構想し工夫する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 自分の意図する表現にふさわしい古典を選び、幅広い表現と鑑賞の学習活動に主体的に取り組む。</p>	<p>●楷書</p> <ul style="list-style-type: none"> 創作 一古典を生かそう一 うちわの作品制作 				<p>【知識・技能】 漢字の書の古典に基づく基本的な用筆・運筆の表現、古典の線質、字形や構成を生かした表現の技能を身につけている。</p> <p>【思考・判断・表現】 漢字の古典や創作作品について考え、意図に基づいた表現について構想し工夫している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 自分の意図する表現にふさわしい古典を選び、幅広い表現と鑑賞の学習活動に主体的に取り組もうとしている。</p>					6
<p>●漢字の書 行書</p> <p>【知識及び技能】 行書の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、線質、字形や構成を生かした表現を身につける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 行書の古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形について構想し工夫する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 主体的に行書の幅広い表現と鑑賞の学習活動に主体的に取り組む。</p>	<p>●行書</p> <ul style="list-style-type: none"> 行書の特徴 「蘭亭序」 行書の作品制作 				<p>【知識・技能】 行書の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、線質、字形や構成を生かした表現を身につけている。</p> <p>【思考・判断・表現】 行書の古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形について構想し工夫している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に行書の幅広い鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>					12
<p>●仮名の書</p> <p>【知識及び技能】 仮名の古筆に基づく基本的な用筆・運筆の技能、線質や字形を生かした表現のための技能を身につける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p>	<p>●仮名の書</p> <ul style="list-style-type: none"> 仮名の成立 仮名を書く準備 平仮名の単体、変体仮名、連綿 「蓬萊切」 仮名の作品制作 				<p>【知識・技能】 仮名の古筆に基づく基本的な用筆・運筆の技能、連綿と単体、線質、字形を生かした表現のための技能を身につけている。</p> <p>【思考・判断・表現】 仮名の古筆の書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫してい</p>					10

飛鳥 高等学校 令和6年度(2・3年次用) 教科 芸術 科目 書道Ⅱ

教科： 芸術 科目： 書道Ⅱ 単位数： 2 単位

対象学年組：第 23 年次 1 組～ 6 組 第 3 年次 1 組～ 6 組

使用教科書： (書道Ⅱ (東京書籍))

教科 芸術 の目標：

【知識及び技能】 書の表現の方法や形式、多様性などについて理解を深めるとともに、書の伝統に基づき、効果的に表現するための技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようになる。

【学びに向かう力、人間性等】 生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

科目 書道Ⅱ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
書の表現の方法や形式、多様性などについて理解を深めるとともに、書の伝統に基づき、効果的に表現するための技能を身に付けるようにする。	書のよさや美しさを感じ、意図に基づいて創造的に構想し個性豊かに表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい深く捉えたりすることができるようにする。	主体的に書の創造的な諸活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、書の伝統と文化に親しみ、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配当 時数	
			漢 仮	漢	仮							
1 学 期	<p>●漢字の書 隷書</p> <p>【知識及び技能】 隷書を構成するさまざまな要素、隷書の古典の特徴と用筆・運筆との関わりを理解し、隷書の古典に基づく効果的な表現の技能と変化や調和等による全体の構成の技能を身に付ける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 隷書の表現形式に応じた全体の構成、感興や意図に応じた個性的な表現について構想し工夫する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 主体的に創造的な表現と鑑賞の学習活動に取り組む。</p>	<p>●漢字の書体とその特徴</p> <p>●隷書</p> <ul style="list-style-type: none"> ・隷書の特徴 ・隷書的美 ・「曹全碑」 ・「礼器碑」 ・隷書の作品制作 				○	○					14
	<p>●漢字の書 篆書</p> <p>【知識及び技能】 篆書を構成するさまざまな要素、篆書の古典の特徴と用筆・運筆との関わりを理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 篆書の表現形式に応じた全体の構成、感興や意図に応じた個性的な表現について構想し工夫する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 篆書の古典の特質に基づく創造的な表現活動に主体的に取り組む。</p>	<p>●篆書</p> <ul style="list-style-type: none"> ・篆書の特徴 ・篆書的美 ・「泰山刻石」 ・「石鼓文」 <ul style="list-style-type: none"> ・創作 —古典を生かそう— 和紙らんぶの作品制作 				○	○					10
2 学 期	<p>●漢字の書 篆刻</p> <p>【知識及び技能】 篆刻の表現を構成するさまざまな要素、篆刻の古典の特徴と用刀・運刀との関わりを理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 篆刻の表現形式に応じた全体の構成、感興や意図に応じた個性的な表現について構想し工夫する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 篆刻の古典の特質に基づく創造的な表現活動に主体的に取り組む。</p>	<p>●篆刻</p> <ul style="list-style-type: none"> ・篆刻と落款 ・印の歴史と用法 <ul style="list-style-type: none"> ・創作 —落款印を刻そう— 姓名印の作品制作 				○	○					8
	<p>●漢字仮名交じりの書</p> <p>【知識及び技能】 漢字仮名交じりの書を構成するさまざまな要素、名筆や現代のさまざまな書の表現と用筆・運筆との関わりを理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 漢字仮名交じりの書の目的や用途、表現形式に応じた全体の構成、感興や意図に応じた個性的な表現について構想し工夫する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 漢字仮名交じりの書の特質に基づく創造的な表現活動に主体的に取り組む。</p>	<p>●漢字仮名交じりの書</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鑑賞 —書的美や風趣を味わおう— <ul style="list-style-type: none"> ・古典を生かした表現 ・自分の意図に応じた表現 ・言葉と書の調和 <ul style="list-style-type: none"> ・創作 —心に響いた言葉を書こう— 漢字仮名交じりの書の作品制作 <ul style="list-style-type: none"> ・作品の鑑賞と発表 				○	○					14
	<p>●漢字の書 行書 楷書</p> <p>【知識及び技能】 行書と楷書を構成するさまざまな要素、行書と楷書の古典の特徴と用筆・運筆との関わりを理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 行書と楷書の表現形式に応じた全体の構成、感興や意図に応じた個性的な表現について構想し工夫する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 行書と楷書の古典の特質に基づく創造的な表現活動に主体的に取り組む。</p>	<p>●行書</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「集王聖教序」 <p>●楷書</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「張猛龍碑」 				○	○					8
	●漢字の書 草書	●草書				【知識・技能】						

3 学 期	<p>【知識及び技能】 草書を構成するさまざまな要素、草書の古典の特徴と用筆・運筆との関わりを理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 草書の表現形式に応じた全体の構成、感興や意図に応じた個性的な表現について構想し工夫する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 草書の古典の特質に基づく創造的な表現活動に主体的に取り組む。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・草書の特徴 ・草書の美 ・「書譜」 ・草書の作品制作 	○	○	<p>草書を構成するさまざまな要素、草書の古典の特徴と用筆・運筆との関わりについて理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 草書の表現形式に応じた全体の構成について構想し工夫している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 自身の表現の意図に基づく表現、草書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。</p>	○	○	○	10	
	<p>●創作 漢字の書 仮名の書 漢字仮名交じりの書</p> <p>【知識及び技能】 目的や用途、意図に応じた効果的な表現の技能を身につける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 目的や用途、表現形式に応じた全体の構成、感興や意図に応じた個性的な表現について構想し工夫する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 主体的に幅広い表現の学習活動に取り組む。</p>	<p>●創作 一書で発信しようー さまざまな書の活用</p>	○	○	<p>【知識・技能】 目的や用途、意図に応じた効果的な表現の技能を身につけている。</p> <p>【思考・判断・表現】 書道Ⅰの学習を踏まえ、目的や用途、表現形式に応じた全体の構成、感興や意図に応じた個性的な表現について構想し工夫している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 自身の表現の意図に基づく表現など、主体的に幅広い表現の学習活動に取り組もうとしている。</p>	○	○	○	6	
									合計	70

